

第30回静名戦プログラム

1. 基本情報

日時：2016年12月17日(土), 18日(日)

会場：三河路、愛知県野外教育センター駐車場

主催：静岡大学名古屋大学

主管：第30回静名戦実行委員会

協力：東海学生オリエンテーリング連盟

2. あいさつ

静岡大学オリエンテーリング部 部長 吉井健太

昼の部でまだまだ発展途上国の静大ですが、夜は常にトレーニングに励んでる選手が多いので奮戦してくれると思います。夜勝てば昼も勝機あり。過去に夜の静大と呼ばれた静大の底力見せつけてやりましょよ！！正々堂々闘いましょう！サンダーバーード！！1号！1号！1号！！(n回ループ)



名古屋大学オリエンテーリング部 主将 是永大地

最近の至福がこたつでみかんを食べるとき。そんな幸せを感じられる季節になりましたが、皆さんいかがお過ごしですか？さて、今年も静名戦がやってきました。無事に開催されることをうれしく思うとともに、運営して下さる方々に感謝申し上げます。今年の静名戦は久しぶりの愛知開催ということで、名大勢は地元での勝利に飢えていることと思います。そんな名大勢の熱い思いに水を差すような形になるのですが、実は、主将である私是永大地は、私用により静名戦に参加することができません。皆さんの士気を下げてしまい申し訳ありません…。しかし、主将などいなくとも名大勢は結果を残してくれると信じています！最近では2年生が頭角を現してきており、1年生もトレーニングや練習会にもよく参加してくれています。若い力を武器にして、静大に勝利してもらいたいものです。ラップセンター（MLかな？）で結果を見るのを楽しみにしています！最後になりますが、静名戦での両校の健闘と本戦の成功を願いまして、挨拶とさせていただきます。



第30回静名戦実行委員長 大村幸一郎



このたび静名戦実行委員長を務めさせていただきます、名古屋大学36期の大村幸一郎と申します。以前から人数の増加により富士地区での開催を余儀なくされていましたが、今年は例年のような東海学連ミドルセクションと連日になるのではなく、完全に別日程での開催となりました。(そのおかげで三河路に宿泊できテンション上がっています)今年も早いもので残すところあと僅かになりました。心せわしい年の暮れ、何かと御多用と存じますがこうして静名戦が開催されることを非常に嬉しく思います。東海地区での静岡大学と名古屋大学の一戦は尾張・三河国の支配を巡って行われた、かの有名な桶狭間の戦いに例えられることが多いと存じます。テレビ内で策略・知略をこらした真剣勝負ができるのを部員一同楽しみにしていたことでしょうか。ところで皆さんは金打(きんちょう)

という言葉をご存知でしょうか。これは緊張の語源ともなった言葉であり、江戸時代武士が約束を守ることを示すために、それぞれの刀の刃・つばを打ち合わせたことに由来します。静名戦を前に両大学を武士となぞらえ、この金打のように拳と拳、杯と杯を打ち合わせ、真剣勝負ができるよう約束をかわすのはいかがでしょうか。良い勝負がなされることを期待しております。この文章どこかで見たことあるなと思った人はそれは気のせいです。以上で実行委員長のあいさつとさせていただきます。(写真の左側は昨年度の静名戦実行委員長です)

3. タイムテーブル

12月17日(土)

- 17:00 夜の部種目発表, 夜の部屋の部エントリーシート配布
- 18:00 夜の部屋の部エントリーシート提出(夕食時)
- 20:00 夜の部開始, 優勝杯返還

12月18日(日)

- 9:45 デモンストレーション
- 10:00 Bクラス1走スタート
- 10:10 WA/XAクラス1走スタート
- 10:20 MAクラス1走スタート
- 13:00 繰り上げスタート
- 14:30 フィニッシュ閉鎖, 撤収
- 15:30 表彰式, 解散

※当日の運営状況により変更される可能性もあります。

各クラス1走の方はスタート5分前には集合してください。

4. 競技情報

I. 夜の部

<競技形式>

複数の種目による対抗戦

各種目に関しては17日17:00にミドルセクション公式掲示板周辺で公表する。

<得点>

各種目の得点で合計得点の高かった大学を夜の部勝利校とする。

点数配分に関しては17日17:00にミドルセクション公式掲示板周辺で公表する。

<エントリー>

運営側で用意するエントリーシートに各種目の代表者を記載、

17日18:00（夕食時）に運営者に提出することによって行う。

<トレインプロフィール>

三河路での静名戦夜の部は実に4年ぶりのもとなる。ここ数年続いた村山ジャンボよりかは狭く密集するため、安全エリアの確保が重要となる。現在の競技者はいまだに体験したことない未知なるトレインでの勝負に期待がかかる。（正直筆者も昔すぎてもう覚えてないのでご自身で確認ください。）

II. 昼の部

<競技形式>

1チーム3名によるリレー競技

<得点>

各クラス1位のチームに対し10点、2位に7点、3位に4点を与える。

2回目以降の出走者を含むチームに関しても上記の対象となる。

ただし得点配分は、静岡大学、名古屋大学以外のチームも含めた順位とする。

合計得点の高かった大学を昼の部勝利校とする。

<エントリー>

運営側で用意するエントリーシートに各チームの走順、各走者のEカード番号を記載し、17日18:00（夕食時）に運営者に提出することによって行う。

また不測の事態による当日のチーム変更・欠場は、9:00までに書面による提出を行ったチームのみ認める。それ以降に変更を行ったチームは得点の対象外とする。

<トレインプロフィール>

大きな山塊を中心として、いくつもの細かい尾根や沢が伸びています。傾斜は概して急ですが、一部に緩やかな地形や微地形が発達した部分も存在します。走行可能度は概ね良好で見通しも非常に良いですが、下草や笹、倒木等で走りにくいエリアも部分的に存在します。

<コースプロフィール>

各クラスコースの大半が走行可能度の高いエリアであります。地形は急峻なものが多く、タフなレースになるだろう。走りやすいエリアでどれだけバテずに走ることが出来るかが勝負を分けるカギとなるであろう。

<会場レイアウト>

会場は愛知県野外教育センターの芝生駐車場付近である。詳しくは当日発表する。

各クラスコース情報

クラス	距離(km)	等距離(m)	優勝設定(min)
MA	2.9~3.0	190	30×3
WA	2.5	170	30×3
XA	2.5	170	30×3
B	1.9	130	25×3

※全クラス会場を通りぬくような区間はないが、会場からラストコントロールへアタックする走者が見えるような配置となっている。チェンジオーバーの際はなるべく会場からラストコントロールが見える位置にしているようにして下さい。

ウイニングラン

各クラス、優勝が確定的なチームに限りウイニングランを行うことを認める。

Ⅲ. 総合成績

夜の部、昼の部での総合得点で評価し、得点の高かった大学が第29回静名戦の勝利校とする。総合成績の発表及び表彰は昼の部終了後に行う。

5. 参加者数・エントリーチーム数

夜の部

大学名	参加者数
静岡大学	18
名古屋大学	25
椋山女学園大学	9
計	86名

昼の部

大学名	MA	WA	XA	B	
静岡大学	2	1	1	1	6チーム
名古屋大学	8		2	1	11チーム
椋山女学園大学	0	3	0		3チーム
計	10	4	3	2	20

6. 静名戦歴代優勝校

- 第1 回静岡大学(坂野坂)
- 第2 回名古屋大学(岡崎東公園)
- 第3 回静岡大学(奥殿陣屋)
- 第4 回静岡大学(坂野坂トンネル)
- 第5 回名古屋大学(山中城跡)
- 第6 回静岡大学(衣文観音)
- 第7 回静岡大学(取り直しの一番古戦場)
- 第8 回
- 第9 回静岡大学(東広瀬城)
- 第10 回
- 第11 回静岡大学(春日井)
- 第12 回静岡大学(青山高原)
- 第13 回名古屋大学・静岡大学
(県立森林公園)
- 第14 回名古屋大学(藤岡)
- 第15 回
- 第16 回静岡大学(勢子辻)
- 第17 回
- 第18 回
- 第19 回静岡大学(作手高原)
- 第20 回名古屋大学(村山口登山道)
- 第21 回名古屋大学(亀山城跡)
- 第22 回静岡大学(丸火)
- 第23 回静岡大学(水別)
- 第24 回静岡大学(昭和の森)
- 第25 回名古屋大学(日沢)
- 第26 回名古屋大学(三河高原牧場)
- 第27 回名古屋大学(村山口登山道)
- 第28 回名古屋大学(鳥追窪)
- 第29 回名古屋大学(日沢)

※空欄は不明，()内は開催地。

現時点

静岡大学：14 勝

名古屋大学：11 勝

(不明 5 回)